

市民助け合いネット

仲間通信

〔第38号〕

発行

NPO法人

市民助け合いネット

代表 片岡 興一

〒270-0123 流山市若葉台3-131

☎ 04-7153-5733

私たちの仲間

令和元年5月末現在
総数 1,151名

内訳

提供会員 429名
利用会員 722名



右・「えがお」の音楽イベント
上・地域デビュー出前講座
上・交通安全教室の指導風景
左・火災消火訓練

平成以上に助け合いの輪を広げ 安心・安全に暮らせる街を創ろう

時代が平成から令和に移って初めての社員総会を五月十八日(土)午前十時より開催しました。開会にあたって片岡代表から会員の皆さまの日頃のご協力に対する感謝の挨拶があり、議案に沿って平成三十年度の事業報告並びに収支決算報告が行われ、満場一致で承認されました。次に役員、監事の退任について審議され、満場一致で承認されました。続いてこれからの助け合いの仲間、地域の活動組織づくりに注力することを役員一同で確認し、令和元年度の事業計画並びに事業予算が審議され、満場一致で承認され社員総会が無事閉会しました。

市民助け合いネットを取り巻く環境
平成三十年度は、市民助け合いネット創設から十五年目になり、また、ふれあいの家「えがお」も五年目を迎える節目の年でもありました。この一年間の私たちを取り巻く環境と活動を振り返ってみますと、流山市の地域包括ケアシステムの一環で「住民主体型サービス事業」を助成する取り組みは、事業の担い手である地域住民の参加、組織化にあまり進展が見られなかったことです。この傾向は私たちの活動においても同様でサービス提供会員が増えない悩みを抱えながら活動を進めているのが実情です。考えてみますと助け合い活動を支えてくれている世代は、「団塊の世代」今、七十二歳から七十四、五歳当たりの世代となります。人口比率的にも大きな比率を占めていますので、この世代の人たちが助けてもらいたい側に移行したとき、果たして助ける人が確保できるのか甚だ心配です。

寿命が延び、働き方改革で七十歳まで現役を続ける人が増えるとボランティアの絶対不足で助け合い活動も危機的状況になる時代が迫っています。反面、助け合い活動やふれあいの家「えがお」に携わってくれている方は、いつまでも若々しく、生き生きとして元気寿命が伸びていることを実感します。少子高齢化を前に向きに捉え、人や地域のお役に立つ、元気なボランティア仲間を増やしていくことがこれからの活動の重点施策と考えています。

事業実施の方針

令和元年度も高齢者支援の充実に向け、地域包括ケアシステム実現のための地域づくり、仲間づくりの先頭を走り「助け合い活動」と「元気シニアづくり」を柱として活動の更なる充実を図っていく。

個々の事業の展開

- ◇地域包括ケアシステムの実現は、高齢者支援の担い手が原点。これからも地域地縁組織・団体および個人に対し地域の福祉活動への参画を積極的に働きかけ、助け合い・支え合いを広げていく。
- ◎市民活動推進センター事業を通して市民活動の活性化また地域の主体(学校、町内会、福祉施設など)と連携して地域課題解決に努める。
- ◎地域包括センターを中核に高齢者支援ネットワークを構築し、幅広く関係機関・団体の協力を得て地域福祉の充実を目指す。
- ◎サービス提供会員入会目標 十五人(提供会員の若返り)
- ◎昨年は車による外出支援を中心に助け合い件数が大幅に減少した。助け合い活動を取り巻く環境変化に柔軟に対応する体制を構築する。
- ◎会の継続的な活動を支える財政基盤確保のため、市民ファンドの活用や助け合い事業に関連した新規事業開拓の検討を進める。
- ◇ふれあいの家「えがお」による「元気シニア事業」の拡大
- ◎ふれあいの家利用者目標 ①年間六四〇人
- ◎「えがおお談話室」の充実
- ◎行政との協働事業は、組織運営に大きく寄与しており、引き続き市民、行政から評価されるサービス向上と運営に努める。
- ◎指定管理者事業は、他団体が追従できない当会の独自性を活かし運

営を実施することで地域と一体となつて住みやすいまちづくりの一端を担う公民館運営を推進する
最後に平成三十年度をもって当会の監事を退任される池上淳一氏は設立当初から理事・監事として永く会を支えていただき、また理事として活躍していただいた新井麗子氏の退任にあたり、これまでのご尽力に感謝申し上げます。引き続きご支援、ご鞭撻をお願いする次第です。

役員体制

役名	氏名
理事代表	片岡 興一
理事副代表	弘田 娃子
理事副代表	鎌倉 常雄
理事	永塚 治夫
理事	森 光雄
理事	前田 貞光
理事	高田 吉治
理事	古谷 巖
理事	笠井 静子
監事	徳永 基
	朝妻 俊和

昨年度活動実績

サービス種別	実績件数	(比率)
ア、外出支援(車)	2,781	60.7
イ、対人支援	603	13.2
ウ、家事援助	608	13.3
エ、庭の手入れ	243	5.3
オ、犬の散歩	54	1.2
カ、その他	289	6.3
合計	4,578	100.0

平成三十年度・活動報告

助け合い活動

「助け合い活動」は、四千五百七十八件の生活支援サービスを実施いたしました。これは前年に比べて二十一％減の大幅減となりました。車による外出支援が二十五％減と大幅に減少した影響によるものですが、市内の有償運送事業者も軒並み減少しており、病院、施設などの送迎サービスを利用したり、公共交通機関を利用するケースが増えているのかもしれない。この傾向が今後どうなるのか、注視する必要があります。ただ車と人による外出支援は全体の七割を占め、移動困難者の実態は変わりません。

◆元気シニアの地域デビューを支援します

当会の会員数は、昨年から十二名増えています。新規会員は七十九名の入会がありました。亡くなった、施設等への転居などで退会が六十七名あり、会創立から十五年が経過していることもあり、今後、この傾向は続いていくと思われる。

この一年、ゆうゆう大学と共同で四学園、計二百七十人の方に助け合いをテーマに地域デビューの講義を行ったが、当会の活動が意外と知られていないこともわかり、今後、地域貢献の必要性を啓蒙し、一人でも多くの人に助け合い活動に参加してもらえよう元気シニアに地域デビューを働きかけていきます。

ふれあい活動

◆「えがお」入場者
まもなく3万人到達



イベントの一幕：飛び入りでドジョウすくいを楽しみました

行政からの受託事業

●公民館の管理運営

当会では、「初石公民館」「南流山センター」の二つの公民館を平成三十年から五年間、指定管理者として運営を任されています。平成三十年の利用者数は、約二十万人で昨年と同水準で推移しました。

公民館は市民に最も身近な公共施設として役割は益々大きくなっています。これからは全ての世代が集える自主事業や市民団体、学校・町内会など地域と連携してまちの活性化の中核拠点として力を入れていきます。これからは「地域づくりの一端を担う公民館」として頑張ります。

●高齢者外出支援

◆外出困難者の貴重な足としてサービス向上に努めます

流山市の高齢者福祉政策への協力の一環として非課税対象者、外出が困難な方などに対して自家用車で外出を支援する福祉有償運送サービスを提供しています。平成三十年度は延べ四百四十人の方を支援しました。現在、五十名の方に有償運送サービスの運転者登録をいただいておりますが、高齢運転者の事故が社会問題化している昨今、登録運転者の皆さんの健康維持・把握に努め、安全運転の励行運動などの取り組みで外出困難者の貴重な足としてサービス向上に努めてまいります。

●市民活動推進センターの管理運営

平成三十年度は、業務委託契約の最終年度であり、この三年間の中間支援組織として市民団体を生み、育てる役割と個別テーマの子育て支援および高齢者の支援団体づくりに取り組んできました。三年間の成果として全体で二十四団体、内、子育て支援十団体、高齢者支援七団体の新たな団体が登録できました。

しかしながら高齢者支援団体は、構成員が高齢化しており、永く活動を続けてもらうため若い人の参加を呼びかけたり、全ての世代での相互支援の体制構築が求められます。これからも永く活動を続けられるよう会を挙げて支援していきます。

●交通安全教室の開催

●チャイルドシート貸出し業務



自転車の乗り方指導

市内の保育園・幼稚園および小学校から要請を受け、平成三十年度は延べ三千六百六十人に対して「道路の正しい歩き方・横断道路の渡り方」や「自転車の正しい乗り方」などを指導する「交通安全教室」を開催しました。また、幼児向けのチャイルドシートの貸し出し業務を初石公民館の協力を得て、十二年間にわたり実施してきましたがこの四月からチャイルドシート貸出業務は市役所が直接対応することになりました。

会員交流会開催のお知らせ

出席される方は、事務所に連絡ください

開催日 令和元年7月6日(土)

時間 午前11時30分～午後2時

場所 ふれあいの家「えがお」

会費 500円

◎連絡先 04-7153-5733 FAX 04-7152-5920

“えがお”音楽祭

ふれあいの家「えがお」音楽祭は開設5年目を迎えて利用者はまもなく3万人を迎えます。出演者が一堂に集い音楽祭を開催します。地域の皆様と一緒に楽しみましょう。

実行委員長 三好英夫
副委員長 照井康文

＜出演者＞

歌手	関永知子
ハーモニカ	コアラ 谷田夫妻
のこぎり演奏	ノコ木本
女声コーラス	グレースシンガーズ
オカリナ	花れん 伊藤憲子
沖縄三線	橋本加奈子
フォークギター	ザ・フォークメイツ
父娘三味線民謡	沼倉煌楊/咲楊
歌手	武山伸一
クラリネット	KKKバンド 伊藤忠
歌手	池田正雄
フィリピン歌手	高橋 ミラグロス
ハーモニカ漫談	糸こじ
ギター	ココナツ・リース
オカリナ・サクソ	メイブル・トライアングル

開催日 令和元年6月23日(日)
時間 午後1時30分～午後4時40分
場所 初石公民館 2階 大ホール
入場料 500円

＜出演者＞

歌手	関永知子
ハーモニカ	コアラ 谷田夫妻
のこぎり演奏	ノコ木本
女声コーラス	グレースシンガーズ
オカリナ	花れん 伊藤憲子
沖縄三線	橋本加奈子
フォークギター	ザ・フォークメイツ
父娘三味線民謡	沼倉煌楊/咲楊
歌手	武山伸一
クラリネット	KKKバンド 伊藤忠
歌手	池田正雄
フィリピン歌手	高橋 ミラグロス
ハーモニカ漫談	糸こじ
ギター	ココナツ・リース
オカリナ・サクソ	メイブル・トライアングル

開催日 令和元年6月23日(日)
時間 午後1時30分～午後4時40分
場所 初石公民館 2階 大ホール
入場料 500円

主催 NPO法人市民助け合いネット
連絡先 04-7153-5733
後援 流山市